

令和3年度入学者選抜試験問題

(国際資源学部)

小論文

一般選抜（後期日程）

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子の中で、問題は2ページです。解答用紙は2枚あります。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合には、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入しなさい。
- 5 解答は、解答用紙の該当欄に横書きで記入しなさい。
- 6 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 7 試験終了後、解答用紙のみ提出しなさい。問題冊子および下書き用紙は持ち帰りなさい。

問題 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

本文省略

本文省略

<出典：武内和彦・住明正・植田和弘（2002）『環境学序説』岩波書店より一部改変>

- （注） 1 バイオマス資源——動植物に由来する有機性資源で、化石資源を除いたもの
2 パラダイムの転換——広い意味で、思考の枠組みの変化

問 1 下線部①について、経済学は廃物や廃棄についてどのように見直す必要があると筆者が考えているかを 70 字程度で説明しなさい。

問 2 下線部②について、なぜ転換が迫られるようになったのか、本文の内容にもとづき 150 字程度で説明しなさい。

問 3 筆者は循環型社会をどのように具体化するのが問題だと述べている。循環型社会を具体化する地域レベルでの取り組みについて、あなた自身の案を 200～250 字程度で述べなさい。